

## 目標達成計画

作成日：平成 25 年 4 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	緊急時及び災害発生時における地域との連携体制が構築できていない。	緊急時及び災害時に近隣住民と連携の取れた対応が実施できるように、連絡体制や連携方法を確立する。	地域運営推進会議で「緊急・災害時対策」を討議テーマに用いることで、地域・関係機関と連携の確認をとり、避難訓練も実施できるよう、体制を構築していく。	6ヶ月
2	(18)	利用者個人レベルでは外出はしているが、施設のレクリエーションとしての外出は、ほとんど実施できていない。(年間通じて)	1～2ヶ月に1回程度の遠足・散策等の外出の実施。	外出の機会を増やすため、様々な企画を計画するとともに、外出だけではなく、利用者・利用者家族・職員が一体となれるようなイベントも計画・実施する。	12ヶ月
3	(6)	利用者・利用者ご家族の意見・要望への対応が十分でない。	指摘されてから改善するのではなく、常に向上心をもって、満足いただける介護サービスを提供するとともに、ご要望に関してもできるだけ対応していく。	利用者ご家族の意見等を聞き、施設の体質改善のため、平成25年度は家族会(ご家族の意見を聞く場)を年3回設け、その都度言われた意見・要望をもとに施設運営の改善を図る。	12ヶ月
4	(2)	地域や他事業所等の連携があまりとれておらず、当施設が閉鎖的なイメージになっており、外部交流が充実していない。	地域・関係機関・他事業所との積極的な交流をはかり、開放的な施設になる。	地域運営推進会議において様々な方に出席してもらい、当施設の事業内容を知ってもらった上で、意見交換などを行い、地域行事や他事業所交流を当施設の事業内容に盛り込み積極的に参加していく。(年間を通して計画する)	12ヶ月
5	(12)	ターミナルケアの実践はあるが、きちんとした体制が確立されておらず、また設備が充実していない。	ターミナルケアの体制構築及び設備の充実。	職員に対してはターミナルケアの研修に積極的に参加してもらい、施設としては医療連携を確立し、必要な設備は準備する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。